

# 家庭を学びの環境に

## 生活にリズムを！

「早寝早起きをする」「朝食をきちんと食べる」など、規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を充実させ、家庭学習の習慣化につながります。

## がんばりを見のがさずに！

子どもの学習に目を向け、必要な声かけや見守り（点検）を行いましょう。ねばり強い努力を積極的にほめましょう。

## 勉強は時間と場所を決めて！

最初は短く、だんだん長く。目安は **15分 × 学年 + α** です。

テレビを見ながら、おやつを食べながらはやめましょう。

落ち着いて学習できる場所で、毎日進んで学習する習慣を身につけることが大切です。

## 復習するとこんなに違う！

授業で学習した内容は、時間の経過とともに忘れます（青色の曲線）。

復習することで学習した内容を思い出し、それを繰り返すことで学習内容の定着につながります（オレンジ色の線）。

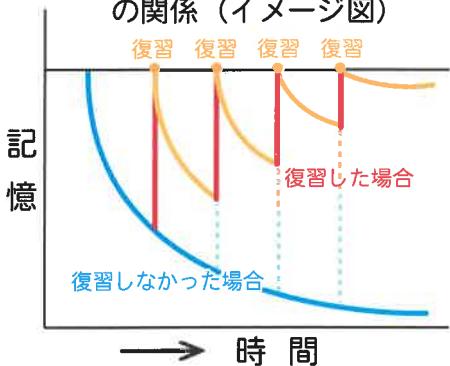
復習は学習したことを覚えているうちにしましょう。

その日のうちに…

- ・宿題をする（宿題は授業の復習です）
- ・授業のノートを振り返る
- ・学習した内容に関する問題をする

※学習から時間が経過するほど、復習するときの時間と労力が増えます（青色の点線）。

記憶と復習による定着度の関係（イメージ図）



## すすんで学ぶ好奇心を！

身のまわりや社会の出来事に目が向くように働きかけましょう。

PTA 行事や地域行事、社会教育講座等への参加をすすめましょう。

## 情報（インターネット）との正しいつきあい方を！

役立つ道具ですが、同時に危険性もあわせ持っています。

ルールを守り、家族の目の届くところで楽しく使わせましょう。

## 一緒に家事を！

家族の一員としての責任感と自立心を育てましょう。

家族が協力して家事を行うことで、それぞれの大切さも学びます。

## 先生と連絡を！

わからないこと、困ったことは遠慮せずに先生に相談しましょう。

子どもたちのことを、先生と一緒にになって考えましょう。